

2018年6月13日

「フェスティバル・シティ静岡」のインパクト・スタディ に従事する研究員募集

一般社団法人文化政策経営人材研究所
代表理事 石川緋名子

一般社団法人文化政策経営人材研究所は、公立大学法人静岡文化芸術大学が行なってきた実務家教育及び関連する調査研究事業をスピンアウトさせ、2017年10月に東京に設立された民間非営利の研究所です。実務家向けの様々な教育プログラムに加え、関連する調査研究を行っております。

この度、静岡市から、同市が文化庁補助事業「国際文化芸術発信拠点形成事業」を受けて取り組む『SHIZUOKA FESTIVALS』の実施によるフェスティバル・シティの構築」に関するインパクト・スタディの調査研究を受託しました。

春に行われる「ふじのくににせかい演劇祭」「ストレンジ・シード」、秋に行われる「大道芸ワールドカップ in 静岡」等、年間を通して多数のフェスティバルを開催するフェスティバル・シティとしての効果を評価するためのインパクト・スタディの評価方法を新たに開発し、それを実施するものです。

今後、我が国では、文化事業の評価を適切に行える人材が必要とされるため、当研究所では若手研究者（及び「分析力を持った実務家」）の育成を目的に、当インパクト・スタディに従事する研究員（非常勤）を募集します。

○応募資格

大学院修士課程修了またはそれに準ずる研究歴を持つ人

○具体的な業務内容

- ・各フェスティバルの来場者調査の集計・分析
- ・他都市のフェスティバルの評価事例の分析
- ・研究会への参加
- ・その他、必要な業務

○勤務形態

- ・研究会・打ち合わせ：東京、または静岡市
- ・分析作業：当社六本木オフィス、または自宅等（柔軟に対応可能）

※都内在住者が静岡市での研究会・打ち合わせに出向く形態、静岡市在住者が東京での研究会・打ち合わせに出向く形態、のいずれも可とします。

○報酬

委任契約に基づく謝金の支払い。月額4～5万円。

(通勤、交通費の支給はなし。但し、東京ー静岡間の旅費は支給。)

○契約期間

契約の日から2019年3月まで

○その他

当事業は2018年度から2023年度までの5年間、実施する予定です。研究員の契約は、国からの補助金の採択状況、及び当研究所の静岡市からの調査研究受託の状況により、2023年3月までの延長の可能性があります。

○応募方法

1. 履歴・業績書(様式自由)、2. 志望動機、を当社まで電子メールに添付してお送りください。後日、著作物(コピー可)の提出を追加書類としてお願いすることがあります。書類選考の上、合格者には面接を行います。

応募締切: 2018年7月16日(月・祝)24時

送付先電子メールアドレス office@hrcpm.org

一般社団法人文化政策経営人材研究所

106-0032 東京都港区六本木2-2-6 福吉町ビル6階

URL <http://www.hrcpm.org/>